

# 近畿地区協議会 事務局 基本方針

事務局 事務局長 牧野 正成

日本J Cからの方針・情報を近畿地区内の会員会議所へ的確に伝えることが、事務局の基本であります。近畿地区内の会員会議所が求めている情報、また日本J Cが求めている情報を的確に提供するためには、6ブロック協議会との連携は必要不可欠です。近畿地区内の会員会議所、日本J C、ブロック協議会との情報共有、相互連携を構築していく窓口としての事務局スタッフには、迅速且つ正確さとともに、信頼性が常に求められています。

事務局の取り組みの第一歩としては、日本J C、近畿地区内の会員会議所、ブロック協議会との相互間の連携を図り、情報ネットワークの早期確立、資料の収集、情報の管理に注力し要請に応じた情報の発信、収集に努めます。また、近畿地区協議会の運動指針を分かりやすく的確に伝えるために、そして各地会員会議所、ブロック協議会の情報を発信、共有する目的のためにも基本資料・役員名簿の作成及び配布を早期に行います。早い段階での実施が相互間の情報共有はもちろん、近畿地区協議会としての組織連携の早期構築に繋がります。情報の管理においては、基本資料・役員名簿全てにナンバーリングをすることで、徹底した情報管理を事務局で行ないます。諸会議の運営・設営においては、総務・広報委員会、財政・規則特別委員会、運営専務、ブロック協議会との連携を密にとりスムーズな運営をいたします。基本に忠実な会議運営はもちろんのこと、各種資料・案内の作成及び配布、会議場選定、スケジュール管理に至るまで、会議に参加される方々が議論に集中していただける環境づくり、運営に事務局スタッフ一丸となり誠心誠意全力を注ぎます。

事務局運営がスムーズに行なわれることが、各地会員会議所から信頼と負託を得る近畿地区協議会の魅力に繋がると自覚を持ちながら、各地会員会議所、日本J C、6ブロック協議会との相互理解、相互連携を高めていき、広域連携の基盤となる事務局を確立します。

## 〔事業計画〕

1. 会員会議所・日本J C・ブロック協議会の情報管理
2. 基本資料・役員名簿の作成
3. 事務局運営全般
4. 近畿地区会員大会泉佐野大会への協力